

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年10月28日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 井 畑 弥 雄

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年11月12日から 令和 7年11月19日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年11月26日 午前 9時30分 場 所 名古屋地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年12月10日 午前10時30分 場 所 名古屋地方裁判所民事第2部
特別売却 実施期間	令和 7年12月 3日 午前 9時00分から 令和 7年12月 3日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年10月28日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

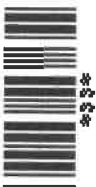


物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和 7 年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	5, 180, 000 4, 144, 000	一括	1, 036, 000	32, 882	0
1	2, 230, 000				
2	2, 950, 000				
備考					



物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|-----------------------|------------------|--|
| 1 | 所 在 | 愛西市北一色町北田面 | | |
| | 地 番 | 1 6 9 番 3 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 1 3 0 . 5 6 平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 愛西市北一色町北田面 1 6 9 番地 3 | | |
| | 家屋 番号 | 1 6 9 番 3 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 | | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 4 4 . 6 0 平方メートル | |
| | | 2 階 | 4 1 . 6 7 平方メートル | |



物件明細書

令和 7年 9月22日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 井 畑 弥 雄

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Aが占有している。同人の占有権限は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

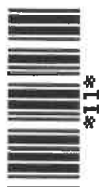
《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|-------------------|-------------|--|
| 1 | 所 在 | 愛西市北一色町北田面 | | |
| | 地 番 | 169番3 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 130.56平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 愛西市北一色町北田面 169番地3 | | |
| | 家屋 番号 | 169番3 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 | | |
| | 床 面 積 | 1階 | 44.60平方メートル | |
| | | 2階 | 41.67平方メートル | |



令和 7 年(ケ)第 112 号

令和 7 年 6 月 12 日受理

令和 7 年 7 月 10 日提出

現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所

執行官 成 田 慎 一

物 件 目 録

1 所 在 愛西市北一色町北田面
地 番 169番3
地 目 宅地
地 積 130.56平方メートル
共有者 持分100分の13
共有者 持分100分の87

2 所 在 愛西市北一色町北田面 169番地3
家屋 番号 169番3
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 44.60平方メートル
2階 41.67平方メートル
共有者 持分100分の43
共有者 持分100分の57

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図 (概略) のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 (共有者 2 名) ☐ その他の者 上記の者が, 本土地上に下記建物を所有 (共有) し, 占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	①本土土地南側には, カーポートが設置されている。 ②東側隣家の電線は, 物件 1 土地側にやや掛かっているように見える。		
建物	物件 2		
種類, 構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる (☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:		
物件目録にない附属建物	☒ ない 種類: ☐ ある 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が, 本建物を居宅として使用し, 占有している。 ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	①本建物南西側付近には, ウッドデッキが設置されている。 ②本建物の屋根には, 太陽熱温水器が設置されている (故障)。		
執行官保管の仮処分	☒ ない 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 ☐ ある 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図 (概略) のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件 2 関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■A	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■ A (占有者) ■有限会社レック(債権者)代表者)の陳述/□提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		令和5年8月3日	
最初の	契約日	不詳	
契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☒ 期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☒ 期間の定めなし	
契約等	貸主	■所有者(共所有者2名) ☐ その他の者()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他		Aの占有開始時期は、有限会社レックが競売により前共所有者であるAの共有持分を取得した日を記載	
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (占有者)	物件2建物には、現在、私と子ども3人が暮らしています。 物件2建物に改装や増築をしたことはありません。 物件2建物の屋根には太陽熱温水器が付いていますが、壊れています。 物件2建物に屋根裏収納はありません。 私と子どもの一人はたばこを吸います。 5年前までは小型犬を飼育していましたが、それ以降はペットは飼育していません。 玄関やリビングの床には、一部乗るとふわつく所があります。 隣地との間で土地の境界に争いはありません。 この付近は、酷い雨が降っても冠水はしません。 物件1土地及び同2建物の共有者の一人は私の父ですが、父は昔から他所で暮らしています。 共有者の一人である有限会社レックとの間で、私が物件2建物を使用することについて、書面は作成していません。有限会社レックからは、1年位前に対価を支払って欲しいという話はありませんでしたが、支払いはしていません。
■有限会社レック（物件1土地及び同2建物所有者（共有者））代表者	物件2建物を使用しているAとの間で、使用に関する書面は作成しておらず、対価ももらっていません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 物件1土地は、同2建物の敷地として使用されており、南側を道路に面している。
- 2 物件2建物は、平成5年3月新築の木造スレート葺2階建の居宅であるが、外壁や屋根には経年相応の傷み・汚損があったほか、洋室②の壁に穴（添付の写真⑥参照）、リビング・ダイニング・洗面室の壁に傷や汚損が目につく（添付の写真④⑨⑩参照）等建物内には方々に傷み・汚損が見受けられた。
- 3 有限会社レックは、Aの物件1土地及び同2建物の共有持分を競売で取得した者で、現在の同土地・建物の共有者は、同有限会社レックとAの父である。
A、有限会社レック代表者の各陳述及び物件2建物内の状況等から、同建物は、現在、Aが、使用借により、居宅として使用し、占有しているものと認めた。
- 4 物件1土地付近に存した杭の状況、隣地や道路との位置関係及び概測の結果等から、同土地の形状については、土地建物位置関係図（概略）のとおりのもものと認めた。
- 5 物件1土地にかかる法令上の制限や土壤汚染の有無の可能性については、評価人の評価書参照
- 6 その他の本件調査結果は、本報告書2枚目～4枚目のとおりである。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R7年6月19日 (木) 12:20-12:35	物件所在地	現地確認, 写真撮影 (外観), 全戸不在につき事務連絡 文書差し置き
R7年6月24日 (火) 16:00-16:10	電 話	Aに対し, 立入調査期日告知
R7年6月24日 (火) 16:30-16:40	名古屋法務局	公図, 地積測量図及び建物図面各取り寄せ
R7年6月26日 (木)	郵 便	愛西市役所からAの住民票取り寄せ (7月7日到着)
R7年7月4日 (金) 16:00-16:30	物件所在地	物件1土地及び同2建物の立入調査, 写真撮影, Aから 聴取, 評価人同行
R7年7月7日 (月) 11:00-11:10	電 話	有限会社レック代表者から聴取

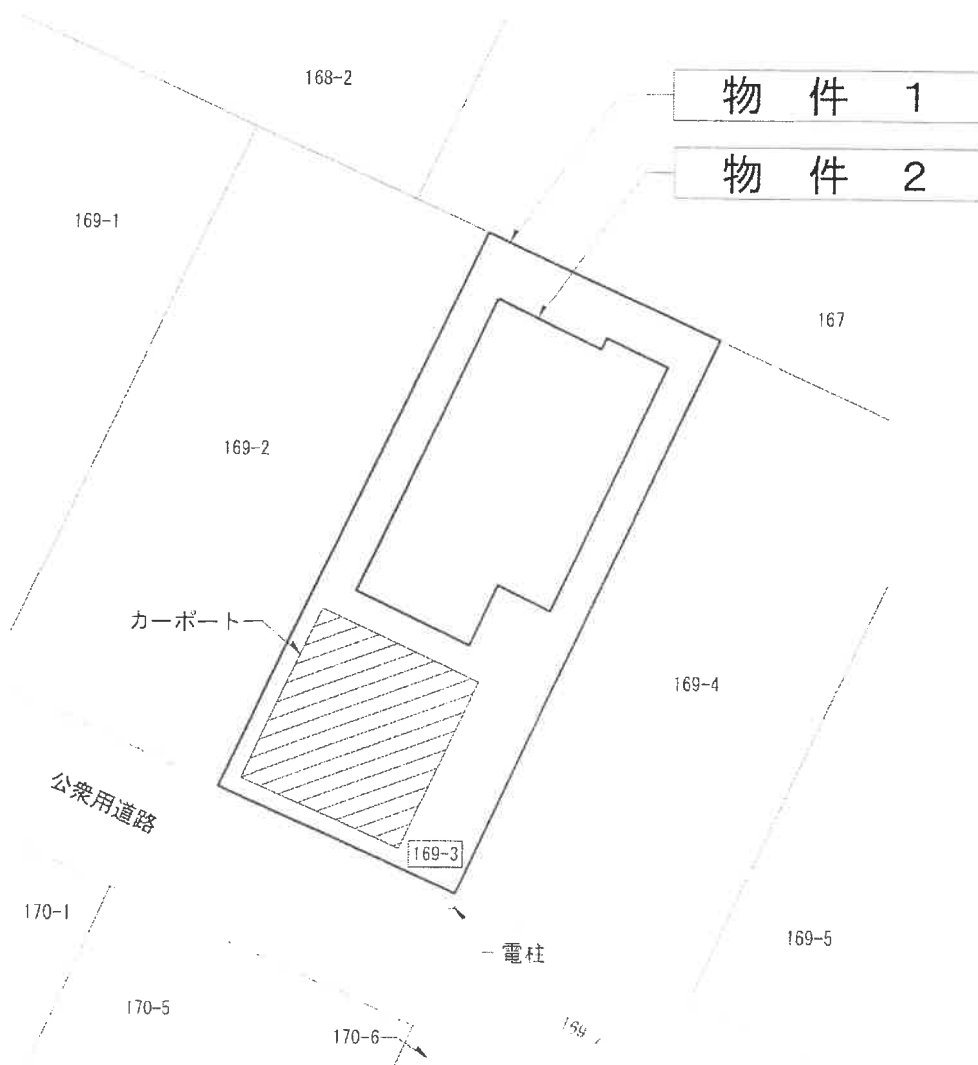
(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
対象物件が全戸不在で施錠されている場合に備えて, 解錠業者及び立会人を同行して臨場した。

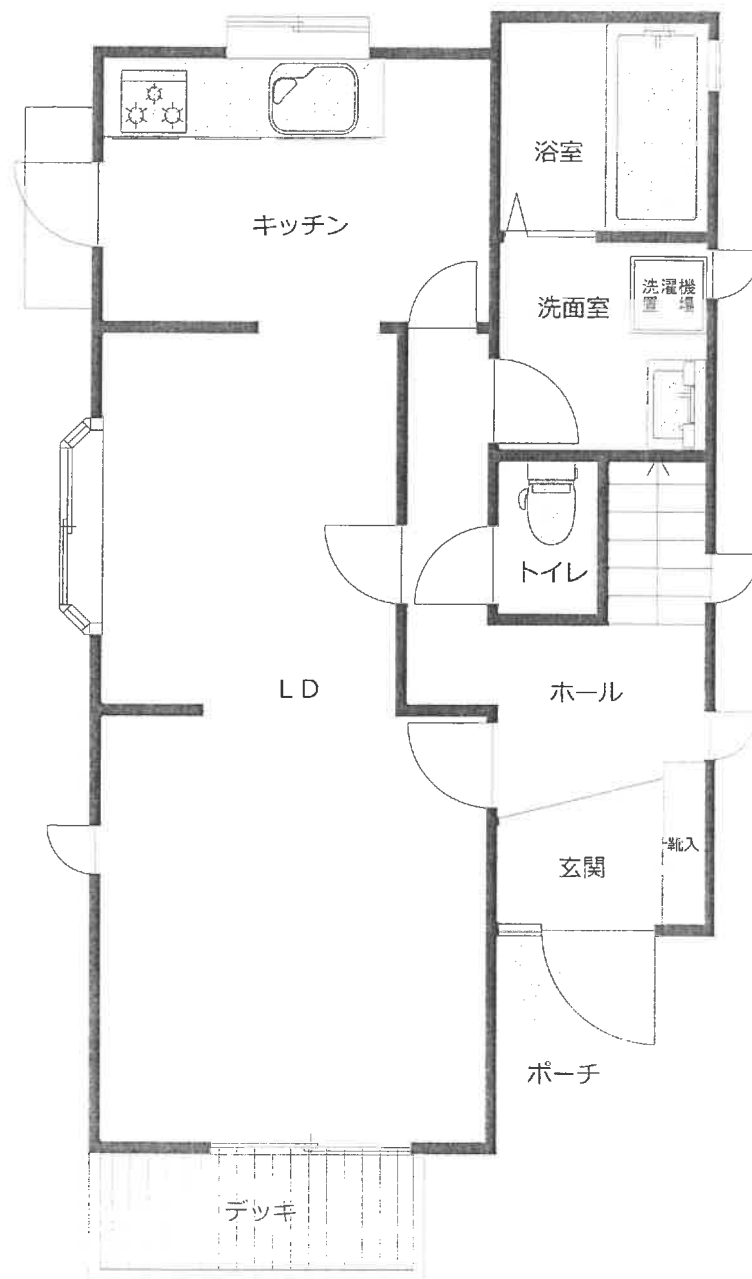
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図（概略）



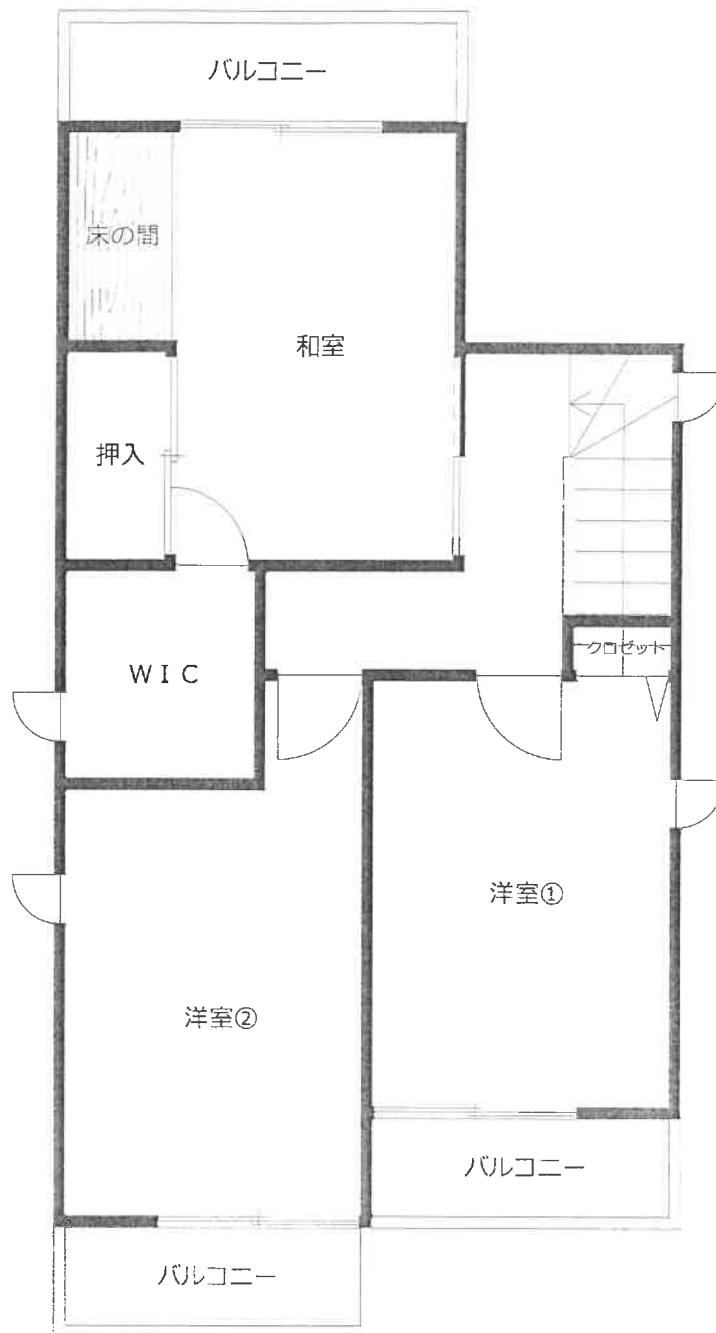
建物間取図（概略）



1 階

(8 枚目)

建物間取図（概略）



2 階

(9 枚目)

①

物件1土地及び同2建物

(南西より撮影)



②

同 上

(南方より撮影)



③

リビング



④

リビングの壁の状況



⑤

洋室②



⑥

洋室②の壁の状況



(12枚目)

⑦

キッチン



⑧

浴室



⑨

ダイニングの壁の状況



⑩

洗面室の壁の状況



令和 7 年 (ケ) 第 112 号
令和 7 年 6 月 16 日 受 理
令和 7 年 7 月 4 日 現地調査
令和 7 年 7 月 6 日 評 価

名古屋地方裁判所民事第二部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

松 原 一 隆 印

第1 評価額

一 括 価 格		
金 5,180,000 円		
内 訳 価 格		
物件 1 （ 土 地 ）	金	2,230,000 円
物件 2 （ 建 物 ）	金	2,950,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番 号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積 共有者 共有者	愛西市北一色町北田面 1 6 9 番 3 宅地 130.56 平方メートル 持分100分の13 持分100分の87	同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積 共有者 共有者	愛西市北一色町北田面 1 6 9 番地 3 1 6 9 番 3 居宅 木造スレート葺2階建 1階 44.60 平方メートル 2階 41.67 平方メートル 持分100分の43 持分100分の57	同左
番 号	特 記 事 項		
	特になし。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	名鉄尾西線「佐屋」駅 北東方 道路距離 約 1200m (附属資料1「位置図」 参照)	
付 近 の 状 況	小規模一般住宅が建ち並ぶ既成住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員 等の個別的な 規制を考慮し ない一般的な 規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第一種中高層住居専用地域 60% 200% 無指定 津波災害警戒区域 建築基準法第22条区域
画 地 条 件	地積 130.56㎡ 間口 (南側) 約 7.4m、奥行 約 17.6m 形状 長方形、中間画地	
接 面 道 路 の 状 況	南側 現況幅員 約 4.0m 舗装市道に概ね等高にて接面 (建築基準法第42条1項1号)	
土 地 の 利 用 状 況 等	物件1は物件2建物の敷地等として利用されている。	
供給処理施設 (敷地内引込 の有無を基準 としている)	上 水 道 ガ ス 配 管 下 水 道	あり なし(プロパンガスを利用) あり
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	登記記録、過去の住宅地図(昭和54年、昭和62年)等の資料から、本件土地は未利用地であったが、その後、宅地に転用され個人宅の敷地等として利用されており、土壌汚染の蓋然性は低い、汚染の有無は不明であり、調査機関による土壌汚染調査を行わないと確定できない。	
特 記 事 項	・愛西市備え付けのハザードマップ等によると、本件周辺土地は洪水、高潮浸水想定区域内に該当する。 ・本件土地の南側にカーポートが設置されている。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日（登記記載） 平成 5 年 3 月 2 日 新築 経 過 年 数 約 32 年 経済的残存耐用年数 約 0 年 （経済的な耐用年数は経過したものと判断される）
仕 様	構 造 木造 屋 根 スレートぶき 外 壁 サイディング等 内 壁 ビニールクロス等 天 井 ビニールクロス、ボード等 床 フローリング、畳、クッションフロア等 設 備 電気、水道、プロパンガス、下水 そ の 他
床 面 積 （ 現 況 ）	現況床面積は、登記数量とほぼ同じであると判断され、増築等はなされていないものと推測される。
現 況 用 途 等	階 層 2階建 現 況 用 途 居宅 間 取 り 3LDK + WIC 附属資料7「建物間取図（概略）」のとおり
品 等	普通
保 守 管 理 の 状 態	劣る
建 物 の 利 用 状 況	現況調査報告書の記載のとおり
特 記 事 項	・ 建築年から推測すると、アスベスト含有建材等の使用に留意が必要である。 ・ 室内の汚損の程度は経年相応で、室内各所に使用、経年による破損、汚れ等が見られる。LDK、玄関の床に浮きが見られるほか、室内各所の壁、建具等に穴が見られる。また、全体的にタバコが原因と思われるクロスの汚れ等が室内各所に見られる。 ・ 約5年前まで室内で小型犬1匹を飼育していた。 ・ 太陽光温熱器は故障しており利用できない。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	57,200	1.05	130.56	0.90	7,060,000

計算結果の数値は万円未満を四捨五入する端数処理を行った。(以下同じ)

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示 愛西-1

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 57,400\text{円/㎡} & \times 99.6/100 & \times 100/100 & \times 100/100 & = 57,200\text{円/㎡} \\ & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標 準 化 補 正 : 方位北向き(0.0)を考慮した。

◇ 地 域 格 差 : 街路条件、環境条件等は概ね同等と判断した。

イ 個 別 格 差 : 方位南向き(+5.0)を考慮した。

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建 付 減 価 : 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格(物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	198,000	86.27	0.02	340,000

ウ 現 価 率 :

$$\begin{aligned} \cdot \text{現価率} &= [\text{残価率}3\% + (1 - \text{残価率}3\%) \times \{\text{経済的残存耐用年数}0\text{年} / (\text{経済的残存耐用年数}0\text{年} + \text{経過年数}32\text{年})\}] \times (1 - \text{観察減価等}30\%) = 0.02 \end{aligned}$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等 価格 (円) ア×イ
1	7,060,000	0.55	法定地上権	3,880,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価 格 (円) ア	土地利用権 等価格の控 除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 (円) ウ	市場性 修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) $\{(7 \pm 1) - \text{ウ}\} \times \text{エ} \times \text{オ}$
1	7,060,000	-3,880,000		1.0	0.7	2,230,000
2	340,000	+3,880,000	0	1.0	0.7	2,950,000
一括価格 (合計)						5,180,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：必要なし。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価公示価格 愛西-1

所 在 : 愛西市北一色町北田面70番
価 格 : 57,400円/㎡
位 置 : 名鉄尾西線「佐屋」駅の北東方約1,200m(道路距離)
価 格 時 点 : 令和7年1月1日
地 積 : 119㎡
供給処理施設 : 水道、下水
接 面 街 路 : 北側4.0m市道に接面
用途指定等 : 第一種中高層住居専用地域(建ぺい率60%、容積率200%)
地域の概要 : 小規模一般住宅が建ち並ぶ既成住宅地域

第7 附属資料

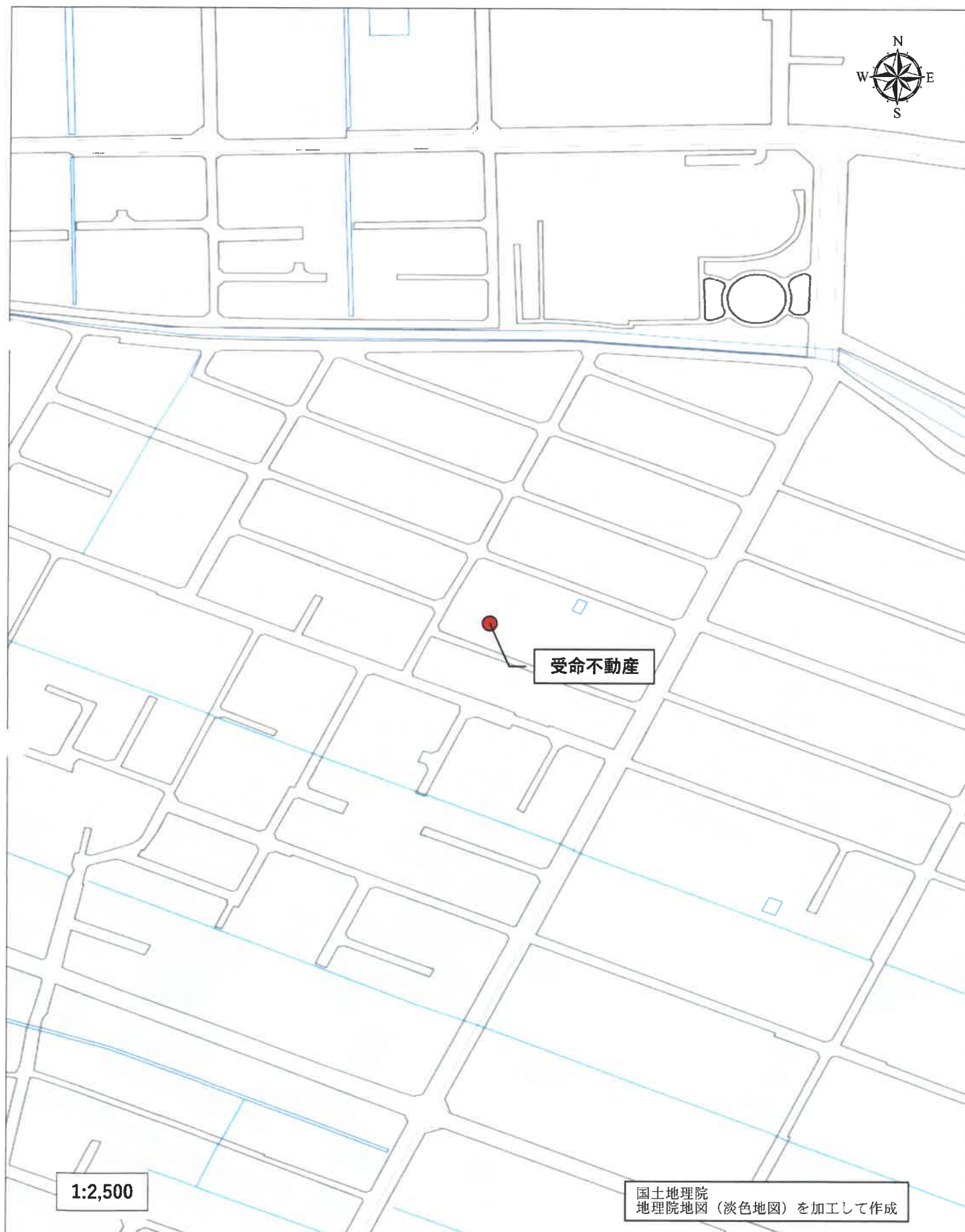
- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 地積測量図写
- 5 建物図面・各階平面図写
- 6 土地建物配置図(概略)
- 7 建物間取図(概略)
- 8 写真

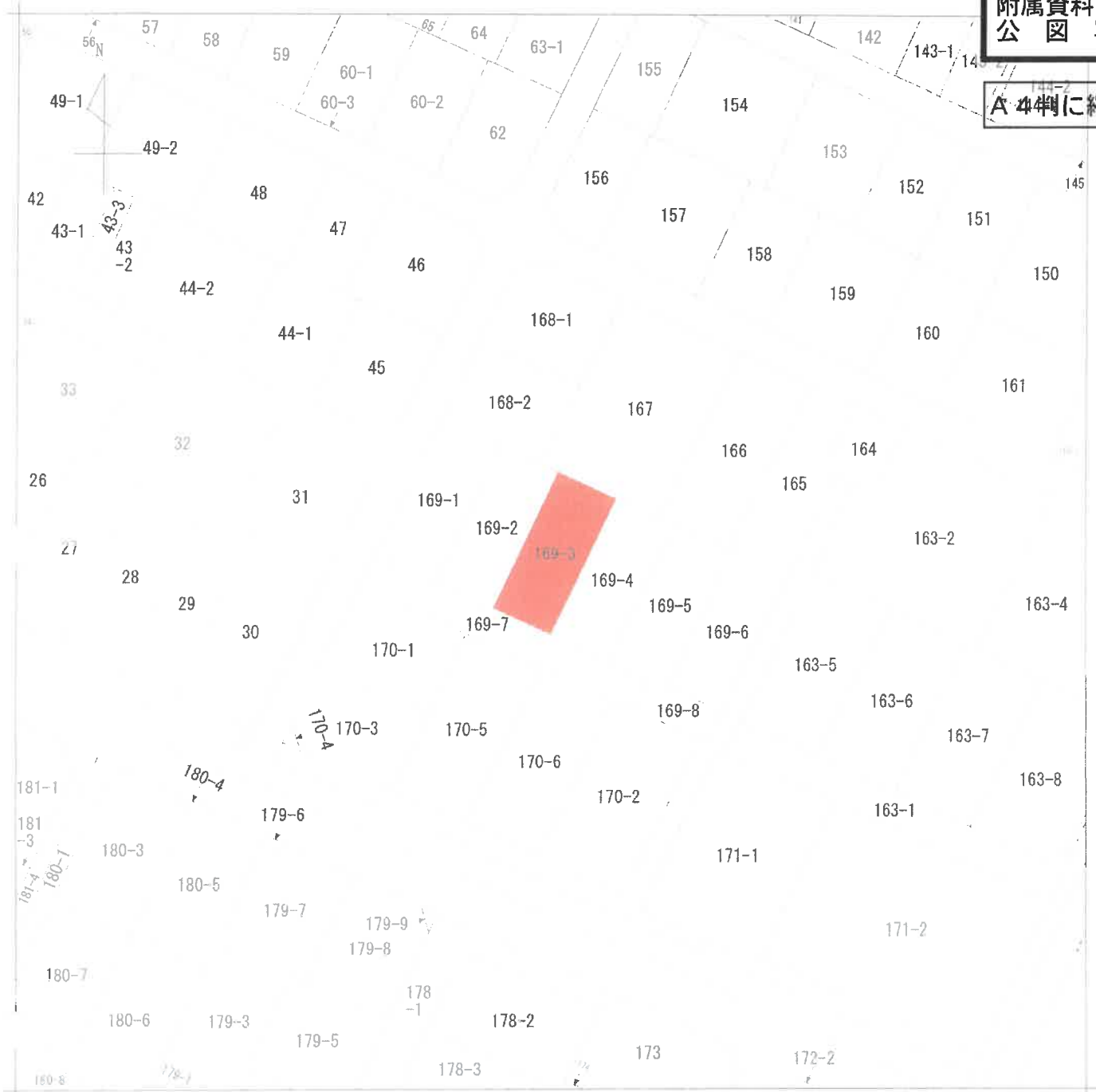
以 上

位置図



付近案内図





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられてゐる図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出	北一色町北田面	A
		A

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

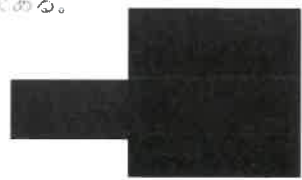
(名古屋法務局津島支局管轄)

令和7年4月28日

千葉地方法務局本更津支局

請求番号: 11-1

登記官



5106576

平成17年5月1日行政区域画を愛西市北一色町と変更
169-1, 169-2, 169-3, 169-4, 169-5, 169-6, 169-7, 169-8
169 地積測量図

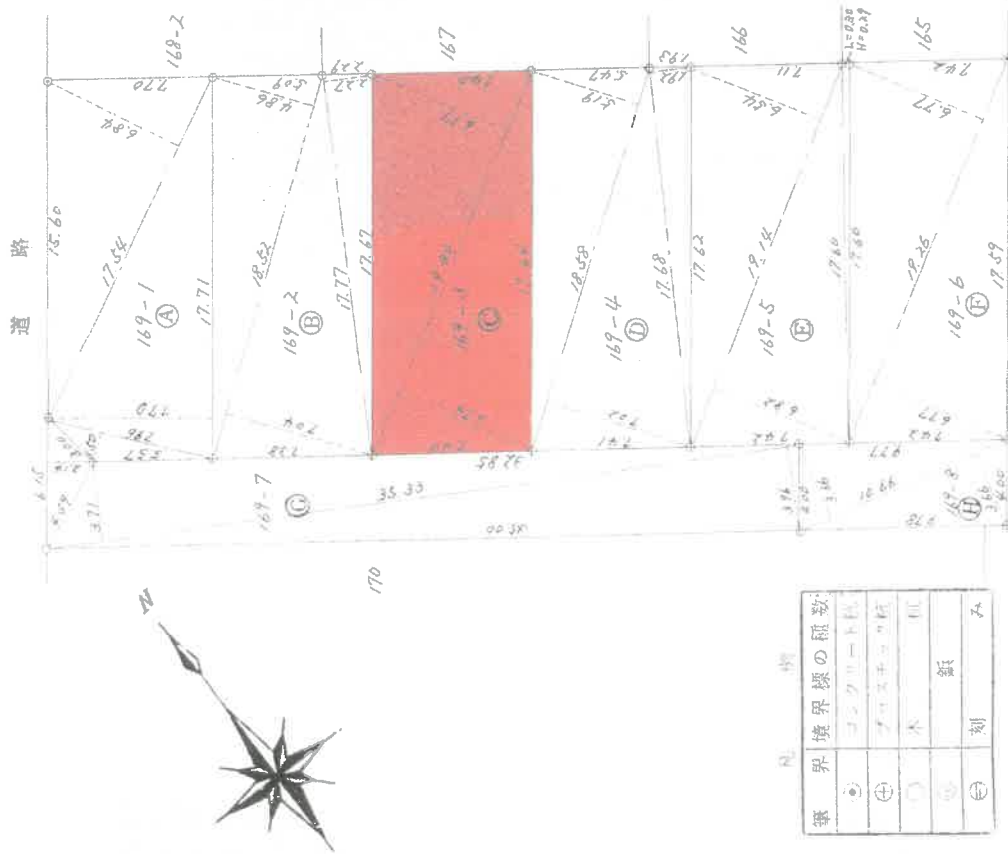
海都郡佐屋町大字北一色字北田面

地番
土地の所在

求積

- $\textcircled{A} \begin{array}{l} 7.96 \times 1.50 \div 2 = 5.9700 \\ 17.71 \times 7.70 \div 2 = 68.1835 \\ 17.54 \times 6.84 \div 2 = 59.9868 \\ \hline \text{計 } 134.1403 \\ \text{地積 } 134 \text{ m}^2 \end{array}$
 $\textcircled{B} \begin{array}{l} 17.77 \times 2.27 \div 2 = 20.16895 \\ 18.52 \times (4.86 + 7.04) \div 2 = 110.1940 \\ \hline \text{計 } 130.36295 \\ \text{地積 } 130 \text{ m}^2 \end{array}$
 $\textcircled{C} \begin{array}{l} 19.30 \times (6.77 + 6.76) \div 2 = 130.5645 \\ \text{地積 } 130 \text{ m}^2 \end{array}$
 $\textcircled{D} \begin{array}{l} 17.68 \times 1.92 \div 2 = 16.9728 \\ 18.58 \times (5.19 + 7.02) \div 2 = 113.4309 \\ \hline \text{計 } 130.4037 \\ \text{地積 } 130 \text{ m}^2 \end{array}$
 $\textcircled{E} \begin{array}{l} 17.60 \times 0.29 \div 2 = 2.5520 \\ 19.14 \times (6.54 + 6.82) \div 2 = 127.8552 \\ \hline \text{計 } 130.4072 \\ \text{地積 } 130 \text{ m}^2 \end{array}$
 $\textcircled{F} \begin{array}{l} 19.26 \times (6.77 + 6.77) \div 2 = 130.3902 \\ \text{地積 } 130 \text{ m}^2 \end{array}$
 $\textcircled{G} \begin{array}{l} 6.15 \times 2.14 \div 2 = 6.5805 \\ 35.33 \times (3.71 + 3.96) \div 2 = 135.49055 \\ \hline \text{計 } 142.07105 \\ \text{地積 } 142 \text{ m}^2 \end{array}$
 $\textcircled{H} \begin{array}{l} 10.66 \times (2.66 + 3.66) \div 2 = 39.0156 \\ \text{地積 } 39 \text{ m}^2 \end{array}$

$\textcircled{A} \sim \textcircled{H} = 967.3555$



境界	境界線の種別
●	コンクリート柱
⊕	ガラスブロック柱
○	木
◇	鉄
△	刻
▽	み

用水水路

作製者

60年6月28日作製

申請人

A4判に縮小

附属資料4
地積測量図写

5204712

各階平面図

家屋番号

169-3

建物図面

建物の所在

海部郡佐屋町大字北一色字北田面 169番地 3

平成17年4月1日行政区画を愛西市北一色町と変更

1 階



求積表

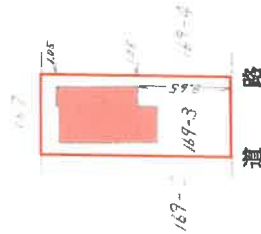
9.10 X 3.40	=	30.9400
7.59 X 1.80	=	13.6620
合計		44.6020
床面積		44.60 m ²

2 階



求積表

9.10 X 2.60	=	23.6600
8.19 X 0.80	=	6.5520
5.37 X 1.80	=	9.6660
合計		41.6780
床面積		41.67 m ²



A4判に縮小

作製者

縮尺

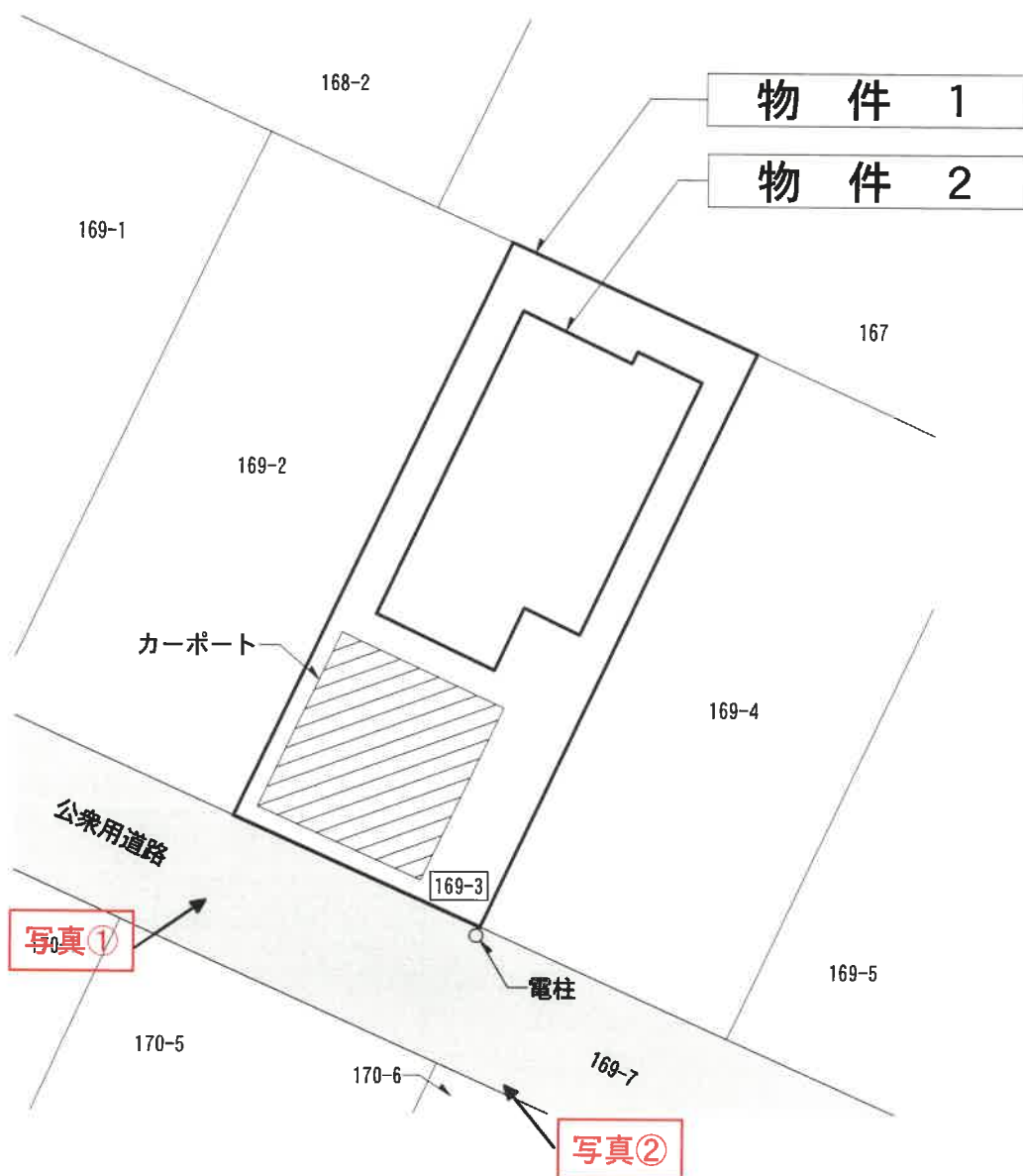
250

申請人

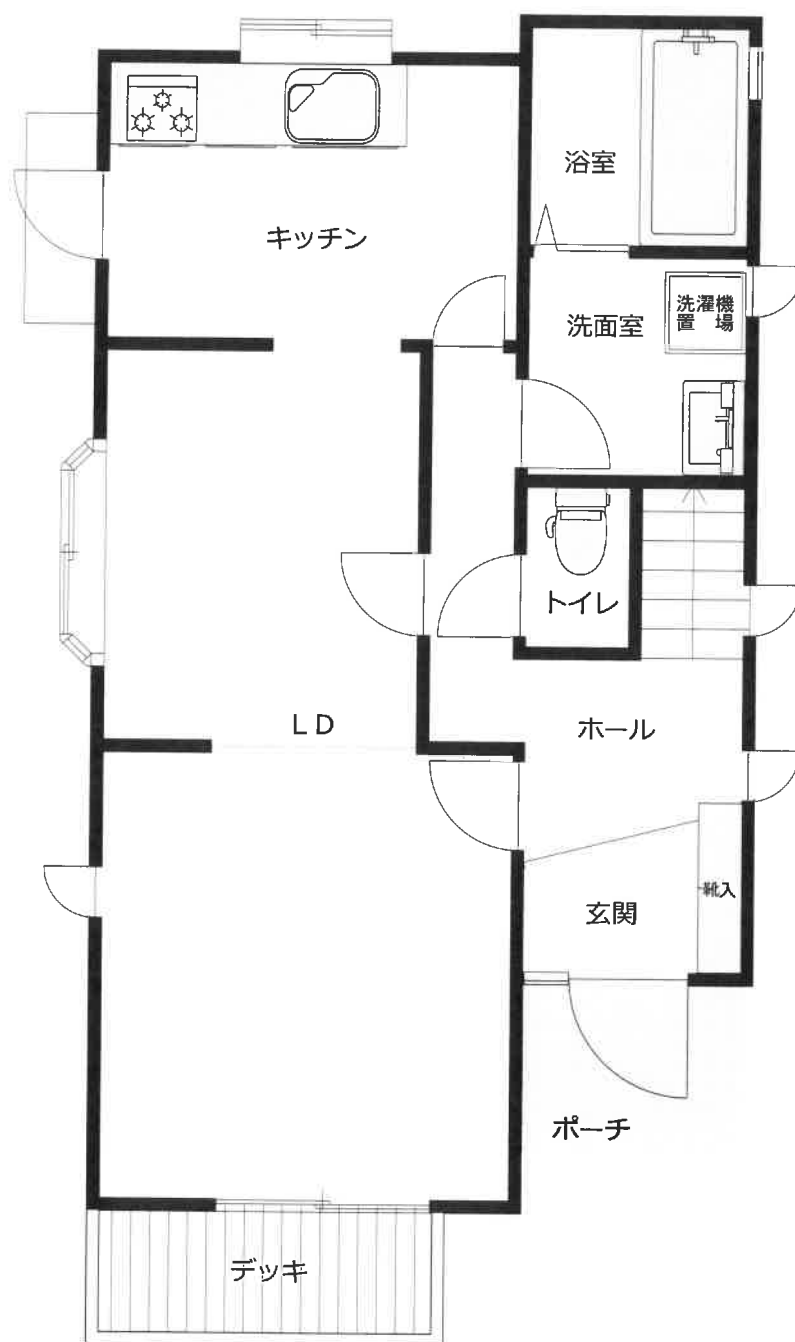
縮尺

附属資料 5
建物図面・各階平面図写

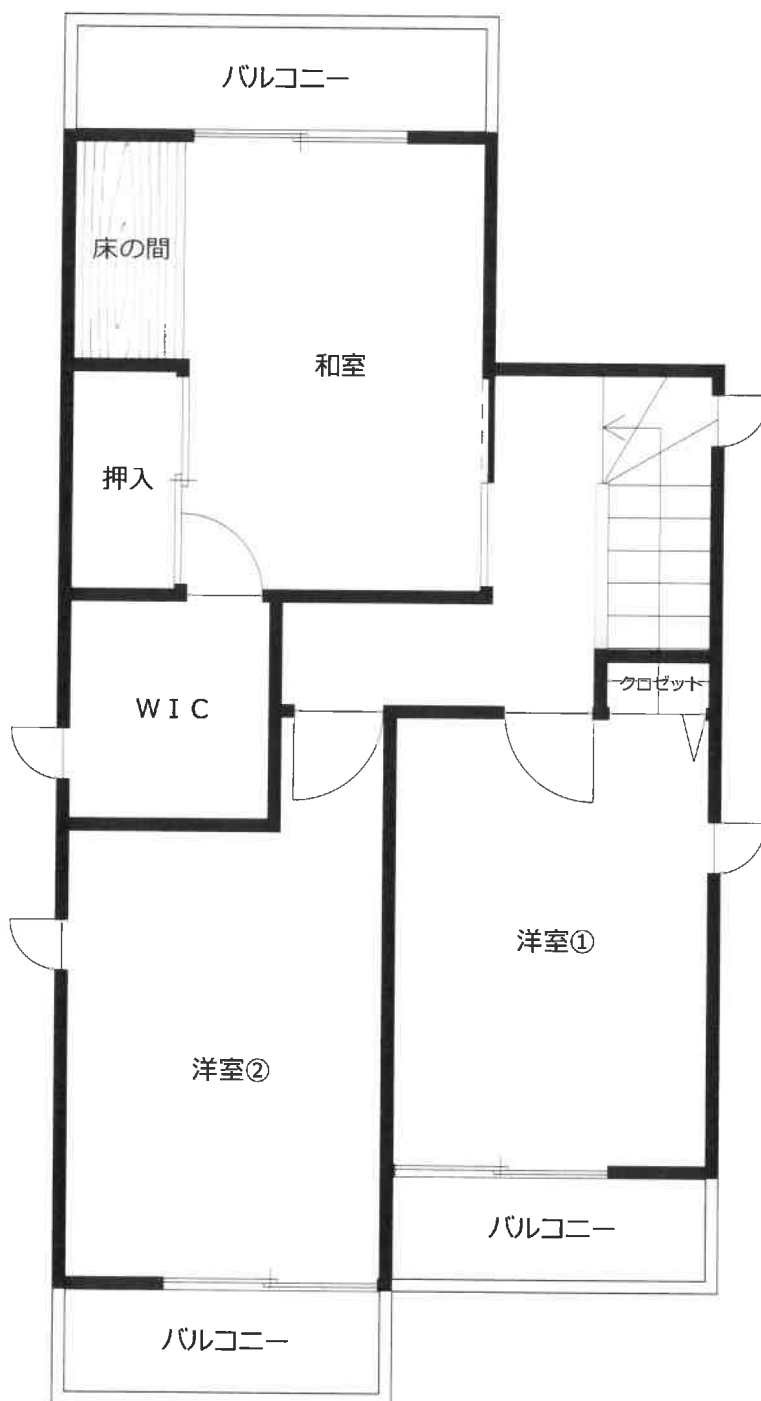
土地建物配置図（概略）



建物間取図（概略）



建物間取図（概略）



写 真



写真①



写真②